

TLP ドイツ語 2年S Semester編入募集のお知らせ

TLP ドイツ語授業担当チーム

2020年3月13日

トライリンガル・プログラム (TLP) は、日本語・英語に加えてもう一つの外国語の運用能力を集中的に鍛える教育プログラムです。TLP ドイツ語では、2年S SemesterからTLP への編入を希望する方を募ります。

申請対象者：1年次に初修外国語のドイツ語を履修した新2年生で、現在TLPの授業を受講していない学生

申請資格：1年A Semesterの成績について以下の2つの条件を満たすこと：

- 1) ドイツ語一列②の成績が「優」以上であること
- 2) 英語一列②の成績がG1相当と認められること

申請方法と期間：下記の要領でメールを送信してください。

送信先： 斉藤 渉 (sho710[AT]nifty.com)、稲葉治朗 (inabaj[AT]boz.c.u-tokyo.ac.jp)
(それぞれ [AT] を@に置き換えること)

* 必ず上記2つのアドレスを同一のメールに入れてください。

件名： TLP ドイツ語編入試験希望

本文： 氏名 (フリガナ)、科類・組、学生証番号

- 1) 総合科目L系列など、これまでに大学内外で受けた一列・二列以外のドイツ語授業 (科目名、担当教員名)
- 2) これまでに習得した言語 (習得程度も) と外国滞在歴

期間： 2020年3月16日 (月) ~19日 (木) 12:00 (厳守)

(受領確認メールをもって申込完了とします)

受験資格の発表：3月23日 (月) 正午までに受験資格の有無をメールで通知します。

編入試験：3月の最終週に口述を中心にした試験を行う予定。詳細は、受験資格の発表と同時に伝えます。応募者は日程を空けておくよう、またメールを確認するようお願いいたします。

結果発表：TLP ドイツ語の2年S Semester受講許可者の学生証番号を3月末にUTAS上で発表。

この件に関する問い合わせは、斉藤 渉までメールでお送りください (上記アドレス)。なお、教養学部前期課程ドイツ語部会ではTLP ドイツ語以外にも、インテンシヴコースなどさまざまな授業を提供しています。こちらもご利用ください。

以上